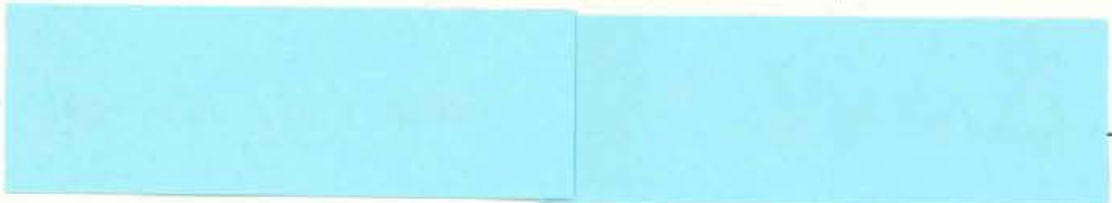




おいしい ^や野さいを そだてよう



わたしの そだてたい ^や野さいは

きゅうり



◎ そだてかたをしらべよう

(気をつけることは なにかな? おいしい みをつけるためには どうする?)

<タネのはあい>

ちゅうけい3cm
ふかけ
1cmのあな



タネは
2~3つぶを、おたがいになして
まく

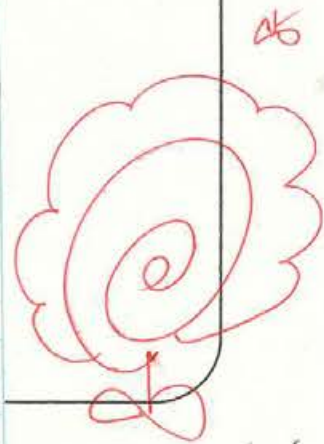
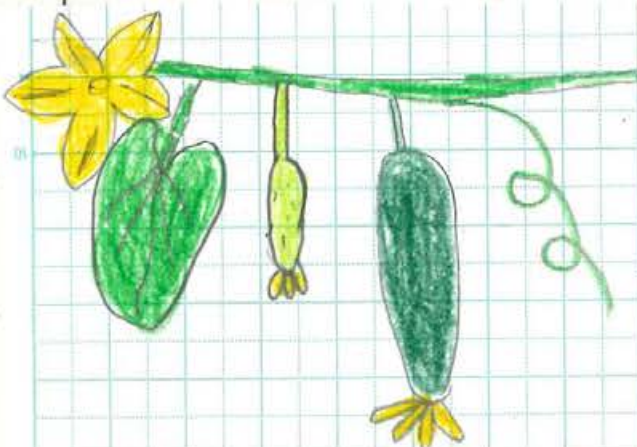
5mmくらい土をかぶせて、たっぷり
と水やりをする。

<なえのはあい>

- ① うえるところを少しくぼま
せる
- ② うえたら、水をたっぷりあ
げると



- ③ うえたら、1~2しゃつかん
くらいは、ねっかがつくまで
は、土のひょうめんがかかれい
たら水をたっぷりあける
- ④ しゅうりを立てる
- ⑤ うえたら2しゃつかんは、5、ひりょ
うをあける
- ⑥ 花がさいて1か月たったら
しゃつかをきる



おいしい ^や野菜を そだてよう



わたしの そだてたい ^や野菜は

きゅうり



◎ そだてかたを しらべよう

(気をつけることは なにかな? おいしい みをつけるためには どうする?)

日がよくあたるところにおく。

つるかのびてきたら しゅうを 立てる。

め花に みか なる。

あつく 送る

けいぼか のびてきたら しゅうを 立てる。

おいしい ^や野さいを そだてよう

わたしの そだてたい ^や野さいは

きゅうり



◎ そだてかたを しらべよう

(気を つけることは なにかな? おいしい みを つけるためには どうする?)

- ① センチのところに あなを あけて たねを まく。
- ② はっぱが 3から 4まいで たら、しちゅうを 立てます。
- ③ 日あ たりが いい ところで そだてる。
- ④ まい日 水 やりを します。
土が か あ か ない ように しる。
- ⑤ はっぱが 虫に た べ ら れ ない ように こ き を つ け る。
ざ っ 草 が は え て き たら 草 ぬ き を す る。
- ⑥ おいしい きゅうり が で き る ように 小 さ い い は は を と る。
- ⑦ きゅうり が で き たら え だ が お れ ない ように ハ サ ミ で し ゅう か く す る。



おいしい ^や野菜を そだてよう

わたしの そだてたい ^や野菜は

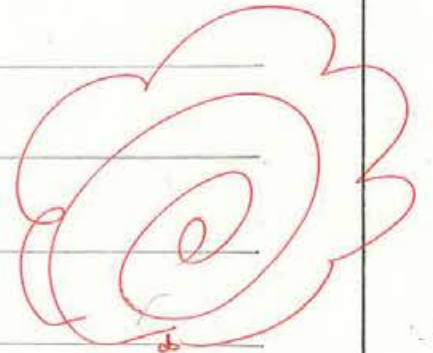
ナス



◎ そだてかたを しらべよう

(気をつけることは なにかな? おいしい みをつけるためには どうする?)

- ① 日 こうを じやうばんあてる
- ② 水 やりは あせいおこなう
- ③ くまが よわくて かせで おれやすいのて しちやうを たて ささえる
- ④ ひり やる。
- ⑤ 虫が ついたら すぐい しりの そく。
- ⑥ かん そ せ す き なし。



おいしい ^や野菜を そだてよう

わたしの そだてたい ^や野菜は

ピーマン



◎ そだてかたを しらべよう

(気をつけることは なにかな? おいしい みをつけるためには どうする?)

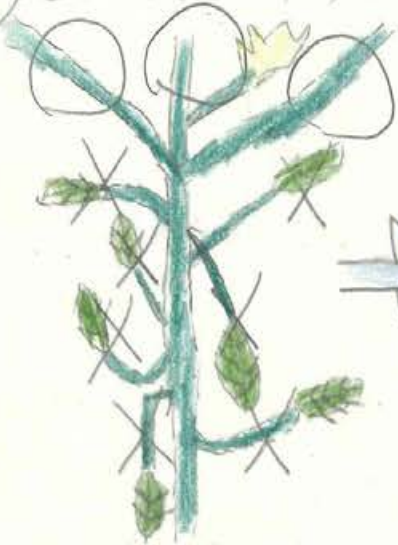
① なえがぐらつかないよう^にしっかり^うえる。

② しちゅうを^たてる。

③ 日あたりが^いル^ところで^そだてる。

④ 虫^にきをつける。

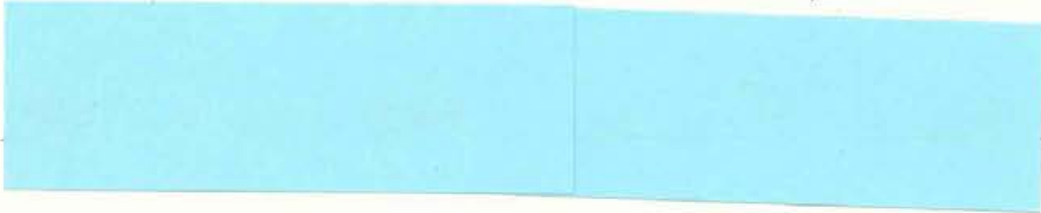
⑤ えだがおれやすい^のでは、^みで^しゆう^かく^する。



いぼいぼした花の下
にあるくきだけのこして、その下の
はっぱをとる。



おいしい ^や野さいを そだてよう



わたしの そだてたい ^や野さいは

ミニトマト



◎ そだてかたを しらべよう

(気をつけることは なにかな? おいしい みをつけるためには どうする?)

そだてかた ^{ふたは}→^{ほんは}→^{つぼみ}→^花→^み
^{5~10日} ^{25日} ^{60日} ^{70日} ^{100日}

なえは、5~6月にうえる。→しゅうを立って、しかりとあげさせる。→花がさいてから、50日くらいでしゅうがくできる。(7月)
 トマトの「み」は、花がさいたところにてできる。

気をつけること

- みがつくまでは、ひやうのやりすぎにちゅういする。
- よぶんなえだや、は、は、は、とる。
- 土がかわいたら、水をたっぷりあげても、あげすぎは、ちゅういする。
- イヌガラシする虫がないかチェック
- 雨にあたりすぎると、「み」がわれたり、びょうきになったりやする。

おいしい「み」をつけるために

たいはうのひかりがたっさんあたって風とおしのおいところがつきせいちゅうしたり、「み」をつけたりするためのえいほうは、は、は、は、でつくられている。また、トマトの「み」は、ほとんどが氷がたてできているので、だから氷とたけうのひかりが、たっぷりひつよう!!